

## 第五節 服 制

### ○鐵道現業員服裝規程 (昭和一三、一四、一五、一六)

(鐵總人甲第一四號)

鐵道現業員服裝規程左ノ通制定ス

鐵道現業員服裝規程

第一條 鐵道現業員ノ服裝ニ關シテヘ別ニ定ナキ限り本規程ニ依ルベシ

第二條 本規程ニ於テ鐵道現業員トハ會社ヨリ社服ノ貸與ヲ受クル者ヲ謂ヒ社服トヘ被服貸與規程中ニ制定セラレタル  
一切ノ被服ヲ謂フ

第三條 社服ハ左ニ依リ之ヲ著用スベシ

- 一 制帽及制服ヘ服務中並之ニ準ズル場合之ヲ著用スルコト
- 二 作業帽及作業衣ヘ作業中之ヲ著用スルコト
- 三 其ノ他ノ社服ヘ業務上必要ノ場合之ヲ著用スルコト

(註) 社服ノ著用期間ハ被服貸與規程第三條ニ依ル

第四條 社服著用ニ際シテヘ左ノ各號ヲ厲行スベシ

- 一 服装へ端正ヲ旨トスルコト

(註)

第二章 紹興 第五節 服制

## 第二章 紙興 第五節 服制

一一八六

- 1 公衆ニ接スル場合ハ特ニ容姿ニ注意スルコト
- 2 服装ニ因リ傷害ヲ被ラザルヨウ注意スルコト
- 3 常ニ頭髪鬚髯ノ手入ヲ爲スコト

### 二 社服ハ常ニ清潔ヲ保持シ手入ヲ爲スコト

- 1 帽子ハ正シク戴キ顎紐ヲ緊締シ日覆ヲ附セザルコト

四 襟章ハ許可セラレタルモノニ限り左襟ニ附スルコト但シ接客從事員職番號襟章ヲ附スル者ニ在リテハ其ノ襟章ヲ左襟ニ、他ノ襟章ヲ右襟ニ附スルコト

### 五 折襟背廣服著用者ハ左ニ依ルコト

- 1 ネクタイ 制服ト同色ノ蝶結又ハ普通型但シタキシード型制服著用者ハ蝶結ニ限ル
- 2 カラードー 正式 白色ハード・シングル

### 略式 白色ソフト・ダブル

- 3 ワイシャツ 白色但シ接客ニ從事スル者以外ハ隨意
- 4 腕章ハ左腕ノ上膊部適當位置ニ帶用スルコト

### 七 靴ハ茶褐色又ハ黒色ノモノヲ穿ツコト

八 第五條第二號該當者及警備關係從事員ハ服務中成ルベク制服ト同色ノ卷脚絆ヲ著用(半ズボン著用ノ場合ヲ除ク)スルコト

### 第五條 左ニ該當スル者ニ限り左ニ依ルコトヲ得

八九六

シ

### 九 社服ヲ異式ニ改変セザルコト

### 第五條 左ニ該當スル者ニ限り左ニ依ルコトヲ得

八九七

原本

八九七

### 一 旅客専務

夏季略服(立襟詰襟型、白地其ノ他制式ハ一般制服ニ同)ノ著用  
前項ノ場合制帽ニ日覆ヲ附シ白靴ヲ穿ツコト

### 二 駐構内、保線、電氣、建築關係其ノ他接客ニ從事セザル屋外勤務常務者

#### 1 地下足袋ノ著用

2 夏季略帽(ボーリスカウト型麥藁帽又ハ國防色地ノ運動帽ニ限ル)及制服ト同色ノ半ズボンノ著用  
前項ノ半ズボンヲ著用シタル場合ハ成ルベク長靴下ヲ穿チ制服類似色ノシャツヲ著用スルコト

第六條 病傷其ノ他已ムヲ得ザル事由ニ因リ成規ノ服裝ヲ爲スコト能ハザル場合ハ所屬長ニ其ノ旨届出テ許可ヲ受クベシ

第七條 非番其ノ他ノ場合ト雖社服ヲ著用シタル場合ハ前條ニ依リ服裝容姿ヲ端正ニシ苟モ社員ノ品位ヲ傷クルガ如キコトナキヨウ留意スベシ

第八條 所屬長ハ常ニ社員ノ服裝狀態ニ留意シ點呼其ノ他ノ機會ニ於テ之ガ検査ヲ行ヒ其ノ整正ニ努ムベシ

## ○鐵道總局非現業員ノ被服ノ制式

(昭和一三、五)  
(鐵總人內第四號)

鐵道總局非現業員ノ被服ニ關シテハ左ニ依ルベシ

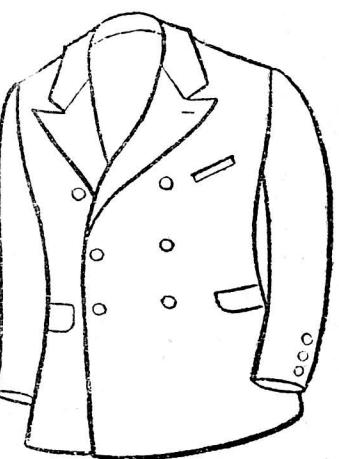
一 鐵道總局所屬非現業員ノ被服(以下被服ト稱ス)ノ制式ハ左ノ通トス



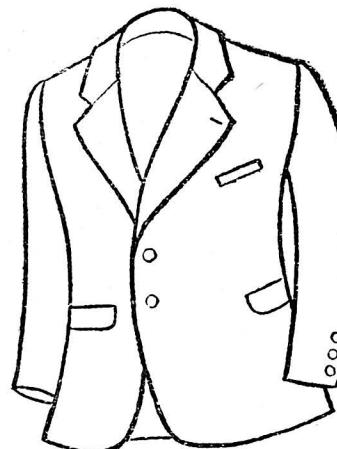
圖略

第二種制帽

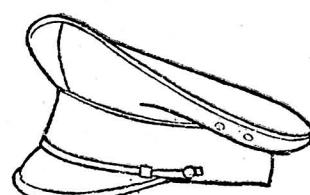
一一九〇



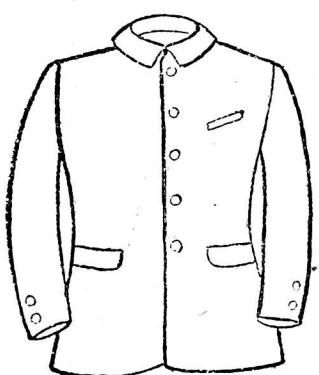
夏制服



第一種制帽



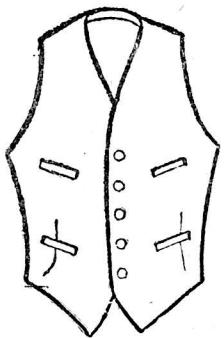
九〇〇



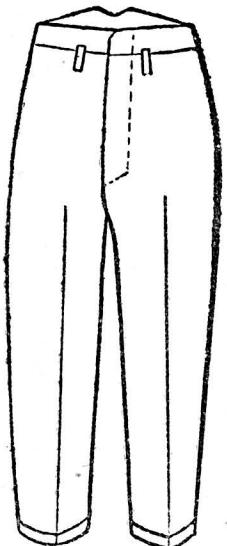
制服(詰襟)

原本  
九〇一

チヨヅキ



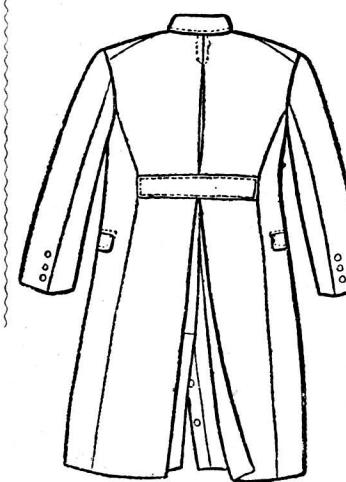
袴



套



外套(背面)



九〇二

追一三六一

監理員襟章	品質鑑臺七寶製	鐵道監理所長及監理員ニシテ職務執行	左襟
鐵道見習	寸直徑法	ノ場合ニシテ制服著用ノ場合	左襟
鐵道見習	寸直徑法	左襟	一
品質鑑臺	別揭第三號ノ通		
樣式	一一五耗		
樣式	一二耗		
樣式	一二耗		
樣式	三〇耗		
ヲ黒地ニ刻ス	「鑑證印」ト金色ニテ文字		
	鐵道見習ニシテ制服著用ノ場合		
	左襟		
	一		

第三條 監理員襟章ノ番號ハ鐵道局長ニ於テ左ニ依リ之ヲ指定スペシ

錦州鐵道局

自一一番

至九九番

吉林鐵道局

自一〇一番

至一九九番

牡丹江鐵道局

自二〇一番

至二九九番

哈爾濱鐵道局

自三〇一番

至三九九番

齊齊哈爾鐵道局

自四〇一番

至四九九番

第四條 轉勤、轉職、退職、非役、待命、卒業、退學又ハ死亡等ノ爲不要ニ歸シタル場合ハ返納スペシ但シ同一系統ニ  
轉勤ノ場合業務系統別襟章ハ着用ノ儘赴任セシメ物品保管轉換調書ヲ以テ引繼ケベシ第五條 亡失又ハ毀損シタルトキハ新ニ貸與シ左ニ依リ辨償金ヲ徵收シ當該箇所ノ相當科目ニ收納スペシ  
業務系統別襟章

養成機關襟章

金十七錢

金二十錢

金八十錢

第二章 紙與

第五節 服制

服制

監理員襟章ヲ亡失シタルトキハ鐵道局長ハ當該番號缺號ノ旨適宜公示スペシ  
第六條 襪章ノ取扱方ハ昭和十四年五月總經調甲第一號鐵道總局貸與品取扱手續ノ共用扱ヲ準用スルモノトス  
(襟章様式)

- 一號 業務系統別襟章  
一 圖式(除旅館)



社紋八金色若ハ銀色トス

業務系統別地色左ノ通

驛(大連埠頭局所管ヲ除外)

列車區

機關區

檢車區

工務區(大連埠頭局ヲ除ク)、工事區(大連改良事務所所管ヲ除外)

電氣區(大連埠頭局所管ヲ除外)、電氣修繕場

自動車營業所

電信所(大連埠頭局所管ヲ除外)

食堂營業所

大連埠頭局所管全員、船舶區、埠頭

大連改良事務所所管全員

赤色  
黃色  
深綠色  
紫色  
淡紅色  
白色  
綠色  
藤青色  
黑色  
褐色

## 林區、林業所

### 二 圖式(旅館)



地色 黃色  
文字 白色

### 第二號・養成機關襟章

箇

所

圖

式

地

色

社

紋

文

字

### 鐵道學院

空色

鐵道技術員養成所



黑色  
藍色

黃色

白色

鐵道工務員養成所



白色

黃色

黑色

原本

九〇九

三六二

工作工養成所	工務員養成所ト同一	綠色
鐵道局(埠頭局)教習所		
船舶技術員養成所		
第三號 監理員襟章		



裏面臺地ニ番號(昇用數字)ヲ刻字ス

○鐵道總局腕章規程 (昭和一四、〇、一四、四、一七、七號)

改正 (昭和一五、五、六鐵總人甲第一一號) (昭和一五、九鐵總人甲第一六號)  
 (昭和一五、六鐵總人甲第二七五號) (昭和一五、九鐵總人甲第二六號)

鐵道總局腕章規程

第一條 鐵道總局腕章ノ制式及著用範圍ハ左ニ依ルベシ

種	別	地	質	制	式	著	用	範	圍
イ 驿	長 紺	羅	紗	〔織組〕下白羅紗ニテ文字ヲ縫 著ク	驛長ニシテ防寒帽著用ノ場合				
ロ 助	役 同			〔助役〕下白羅紗ニテ文字ヲ縫 著ク	助役又ハ事務助役(旅客關係)、構内助役ニシテ 防寒帽著用ノ場合				
ハ 旅 客 案 内	同			〔旅客案内〕下白羅紗ニテ文字 ヲ縫著ク	案内員及警手ニシテ旅客案内ニ從事スル場合				
ハノ二 船 舶 事 務 長	同			〔事務長〕下白羅紗ニテ文 字ヲ縫著ク	船舶事務長ニシテ乗務ノ場合				
ハノ三 船 舶 事 務 員	同			〔指著者〕下白羅紗ニテ文 字ヲ縫著ク	船舶事務員ニシテ乗務ノ場合				
ニ 指 導 者	同			〔指著者〕下白羅紗ニテ文 字ヲ縫著ク	昭和二年四月鐵運甲第一號鐵道運轉取扱心得第 三百七十七條並康德元年五月總局達機甲第十一				

							ホ
リ	事故復舊指揮者	白 色 羅 紗 ク	縫著ク 繡羅紗線上ニ「赤色」ト白羅紗ニテ文字ヲ 紗ニテ文字ヲ略圖ノ如ク縫著	通 票 授 受 者	白色木綿又ハ代用品	「通票授受者」ト赤色ニテ文字ヲ染出ス	昭和二年九月鐵運甲第三十八號閉塞機ニ關スル取扱方第五條竝康慶元年八月總局達鐵甲第十九號停車場ニ於テ列車著發ノ場合ニ於ケル取扱方第十一條及昭和十年六月管運甲第五十號北鮮鐵道管理局運轉取扱心得第百八條註ノ三ニ依リ著用ス
チ	纏	列 車 手	濃 褐 色 羅 紗	掌 繫 羅 紗	「軍艦」ト白羅紗ニテ文字ヲ縫著ク	車掌ニシテ旅客列車ニ乗務シ客扱ヲ爲ス場合及自動車車掌ニシテ自動車ニ乗ノ場合	號、鐵道總局鐵道運轉取扱心得第二百七十二條及昭和十年六月管運甲第五十號北鮮鐵道管理局運轉取扱心得第二十二條ニ依リ著用ス
二ノト	本 船	乘 務 列 車 手	海 老 茶 色 羅 紗	列 車 紬 仕	「船主」ト白羅紗ニテ文字ヲ縫著ク	列車給仕及列車給仕ニ從事スル乗務列車手ニシテ乗務スル場合	昭和二年九月鐵運甲第三十八號閉塞機ニ關スル取扱方第五條竝康慶元年八月總局達鐵甲第十九號停車場ニ於テ列車著發ノ場合ニ於ケル取扱方第十一條及昭和十年六月管運甲第五十號北鮮鐵道管理局運轉取扱心得第百八條註ノ三ニ依リ著用ス
二ノノト	列 長	緋 緑 色 羅 紗	「本雲臺」ト白羅紗ニテ文字ヲ縫著ク	ト	無 地	車掌ニシテ旅客列車ニ乗務シ客扱ヲ爲ス場合及自動車車掌ニシテ自動車ニ乗ノ場合	號、鐵道總局鐵道運轉取扱心得第二百七十二條及昭和十年六月管運甲第五十號北鮮鐵道管理局運轉取扱心得第二十二條ニ依リ著用ス
リ	事故復舊指揮者	白 色 義 紗	「本雲臺」ト白羅紗ニテ文字ヲ縫著ク	ヘ	車	通 票 授 受 者	白色木綿又ハ代用品

カノ二	守	衛	長	綠	色	羅	紗	「立體」ト白羅紗ニテ文字ヲ縫著ク	守衛長ニシテ廳内外警戒取締並守衛ノ監督ニ從事スル場合
ヨ	守	衛	同					「立體」ト白羅紗ニテ文字ヲ縫著ク	守衛ニシテ廳内外警戒取締ニ從事スル場合
タ	監	視	同					「立體」ト白羅紗ニテ文字ヲ縫著ク	警手及監視員ニシテ廳内外警戒取締ニ從事スル場合
レ	小車使用責任者	白色木綿又ハ代用品						「立體」ト赤色ニテ文字ヲ染出ス	小車使用ノ場合
ソ	一般用	同						中央ニ赤色社紋ヲ染出ス	所屬箇所長ニ於テ必要ト認メタル者
ツ	電報	同						一般用腕章ニ社紋ヲ挿ミ「立體」ト黒書ス	驛及電信所員ニシテ電報醜達ニ從事スル者
ネ	司令室出入者	同						一般用腕章ニ「司令室」入譯	司令室出入ノ場合
ナ	燐房	同						一般用腕章ニ社紋ヲ挿ミ「立體」ト黒書ス	司令室出入ノ場合
ラ	測量班員	同						一般用腕章ニ社紋ヲ挿ミ「立體」ト黒書ス	特別軍事地域内ノ測量ニ從事スル者
ム	事故復舊通報、材料、給養擔當員	同						一般用腕章ニ社紋ヲ挿ミ「立體」ト黒書ス	燐房關係員ニシテ受持探燐箇所巡廻ニ從事スル場合

腕章著用ハ總テ社員外從事員ヲモ含ムモノトス

三六六

腕章ノ寸法形狀ハ左ノ通トス

追一 三六七

幅百粂、長四百粂、裏附トシ径三粂ノ丸打紐ヲ附ス

木綿地ノモノニ在リテハ芯地ヲ入ルモノトス

腕章ノ著用位置ハ左腕上脣部トス

鐵道工場ニ於テ職場作業用トシテ腕章ヲ必要トスル場合ハ工作局長ニ於テ前項ニ準ジ適宜之ヲ定メ鐵道總局長ニ報告スベシ之ヲ變更シタルトキ亦同

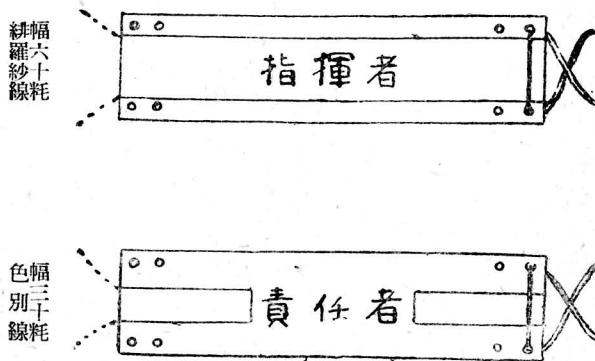
第二條 腕章ノ取扱方ハ昭和十四年五月鐵總經調工第一號鐵道總局貸與品取扱手續ノ共用扱ヲ準用スルモノトス

第三條 鐵道局長（鐵道局ノ管理ニ屬セザル箇所ニ在リテハ其ノ所屬箇所長）ニ於テ職務上腕章貸與ノ必要アリト認メ前各條ニ依リ難キ場合ハ事由ヲ具シ鐵道總局長ニ申請スベシ

## (腕章略圖)

事故復舊指揮者

事故復舊責任者



## ○鐵道總局語學徽章規程

(昭和二二、一八號)

## 鐵道總局語學徽章規程

## 鐵道總局語學徽章規程

第一條 日本人（朝鮮人ヲ含ム）以外ノ鐵道總局所屬社員ニシテ會社語學検定試験規程又ハ鐵道總局語學検定試験所定ノ日本語試験ニ合格シタル者ハ本規程ニ依リ語學徽章（以下徽章ト稱ス）ヲ佩用スベシ

第二條 徽章ノ制式ハ左ノ通トス

一 品質 真鍮臺

二 形狀 長徑二十七粩短徑二十粩厚サ一粩ノ楨圓形ニシテ地質碧色七寶ノ表面ニ黃色ニテ一條ノ瑞雲ヲ其ノ下部ニ白雪ヲ頂ケル綠色ノ富士及淡紅色ノ櫻花片ヲ配シ中央ニ銀色ニテ字畫七粩ノ語學等級ヲ表示シタル文字ヲ裏面ニ「鐵道總局語學徽章」ノ文字ヲ入ル

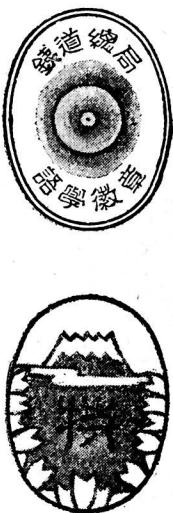
三 種類 特等 前項形狀ノ中央文字ヲ「特」トス

一等 前項形狀ノ中央文字ヲ「壹」トス

二等 前項形狀ノ中央文字ヲ「貳」トス

三等 前項形狀ノ中央文字ヲ「參」トス

四等 前項形狀ノ中央文字ヲ「四」トス



**第三條 徽章ノ取扱方ヘ左ノ通トス**

- 一 第一條ニ依ル合格者ニ對シ各等級毎ニ一人ニ付一個ヲ貸與ス
- 二 本徽章ノ貸與ヲ受クル者ニシテ更ニ上級ノ試験ニ合格シタルトキハ舊徽章ト引換ニ新等級ニ依ル徽章ヲ貸與ス
- 三 本徽章ヘ右胸部乳下ニ佩用スルコト
- 四 退職、非役、待命、死亡等ノ場合ヘ所定ノ手續ニ依リ返納スルコト
- 五 亡失シタルトキハ左ノ辨償金ヲ徵收ス

一個ニ付 金二十錢

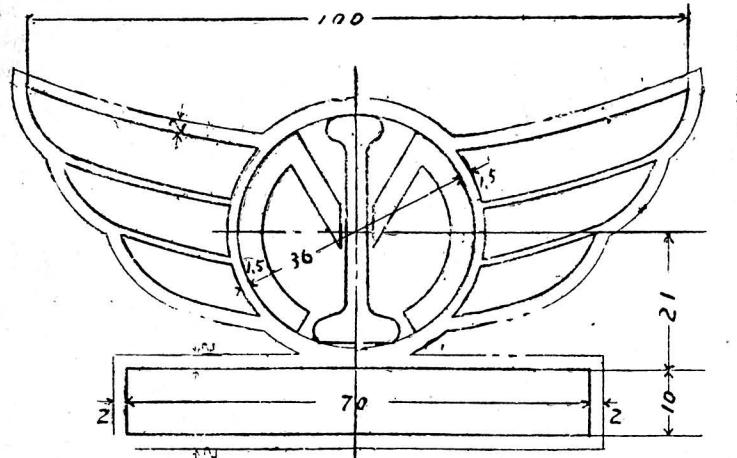
前項ノ辨償金ハ鐵道總局共通費勘定、雜收入、雜收入ニ收納スルコト

- 六 所屬長ヘ各被服力ードニ記入整理シ置クコト

**第四條 本徽章ヘ第一條ニ依ル資格者以外ノ者ノ佩用ヲ禁ズ**

○**滿鐵青年隊役員徽章並隊員徽章** (達甲第三二一號)

滿鐵青年隊役員徽章並隊員徽章左ノ通制定ス



役員徽章

社紋並横線ハ 赤色  
三對ノ羽ハ 黃色  
地色ハ 綠茶色  
長サノ單位ハ 毫



- 四 役員被免及隊員除隊ノ場合ハ徽章ヲ返納セシメ再用スベシ  
 四ノ二 隊員轉勤ノ場合ハ着用ノ儘赴任セシメ物品保管轉換調書ヲ以テ引繼グベシ  
 五 徽章ヲ失又ハ毀損シタルトキハ左ノ辨償金ヲ徵收シ本隊設置箇所ノ相當科目ニ收納スベシ  
 一箇ニ付 金二十二錢

- 六 徽章ハ部所長ニ於テ共用披綴服ニ準ジ整理スペシ

## ○效績章及略章佩用心得 (昭和一二、五號)

效績章及略章佩用心得左ノ通定ム

效績章及略章佩用心得

- 一 效績章ハ左ノ場合之ヲ佩用スルモノトス
- 1 社内ニ於ケル一般舉式ノトキ
- 2 其ノ他特ニ指定セラレタルトキ
- 三 效績章ハ左胸部ニ佩用スペシ
- 四 略章ハ詰襟服ニ在リテハ左襟、背廣服ニ在リテハ左襟見返シノ錐孔、和服及婦人服ニ在リテハ左胸部ニ佩用スペシ
- 五 效績章及略章ヲ紛失又ハ毀損シタルトキハ事由ヲ具シ所屬長經由總裁室人事課長ニ再授與ヲ願出ヅベシ

三七〇

原本 九二三

## ○獨立守備大隊ニ對スル社員心得方 (明治四〇、四號)

(總第七號)

今般我南滿洲鐵道沿線ニ配置セラレタル獨立守備大隊ハ鐵道線路及之ニ附屬スル電線其ノ他ノ財產ヲ守備セラルモノニシテ我會社ハ之ガ守備ニ依リテ完全ニ其ノ業務ヲ營ムコトヲ得ル次第ナレバ會社社員タル者ハ平素守備隊長以下ノ將卒ト連絡ヲ保チ鐵道守備上必要ナル事件ヲ通報シ親睦ヲ旨トシ意思ヲ疏通シ置キ事ニ膺リテ違算無之様特ニ注意セラルベシ

## ○職務以外線路ノ通行禁止取締方 (大正四、第一號)

(總第一號)

會社使用ノ満洲國人等ニシテ職務以外ニ往々鐵道線路ヲ通行スル者アル爲ニ汽車進行ニ際シ危險アルノミナラズ線路ノ保存警戒上ニモ支障不尠ニ付自今嚴ニ其ノ通行ヲ禁止スル様取計ヘルベシ